

令和7年第12回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和7年11月12日（水） 午後1時30分～

場 所 本町分庁舎会議室1

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 橋本 あみる 田島 雅子 三尾 和樹

事務職員 伊藤事務局長・松井文化スポーツ部長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長（兼）教育総務課長・丹羽事務局次長（兼）教育施設課長・中尾文化スポーツ部次長（兼）文化課長（兼）鉱物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長（兼）市史編さん室長・西尾教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第31号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承 認
第2	議第32号	令和7年度中津川市選奨生の決定について	承 認

■教育長 本日は山本委員が欠席ですが、3名の委員の出席を確認しましたので、ただいまから令和7年第12回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては回議といたします。

続いて、日程第3、教育長報告を行います。前回の定例会以降に出席した主な行事等を報告します。

10月17日は教頭会に出席しました。18日はねんりんピックの開会式に出席しました。式の中で、全国から参加した選手の皆さんに対する表彰などが行われました。参加最高年齢の表彰を受けられた90歳の方は大変お元気なご様子で、感銘を受けました。

22日は今年度2回目の教育支援委員会に、30日は恵那市立串原小中学校で開催された東濃地区へき地教育振興会総会に出席しました。6つの学年の授業を参観しましたが、串原中学校2年生は在籍生徒が女子1名で、教科担任とマンツーマンで社会科の授業をしていました。このような状況にならぬうちに手当てをすることが大事だということを改めて実感した訪問でした。

31日は発達支援センターどんぐりで移動教育委員会を開催しました。11月4日のつくしんぼでの会も含め、委員の皆さんにもご出席いただき、温かい雰囲気の中で率直な意見交換ができたと思います。保護者の皆さんから頂いたご意見やご要望は、校長会や教頭会、特別支援教育を担当する教員の研修などの場を通じて、広く周知するよう努力します。

11月1日は坂下高等学校のマルシェと中津高等学校創立120周年記念式典に出席しました。6日は東濃地区教育長会に出席し、7日は坂本学校給食共同調理場の竣工式を行いました。今回も紆余曲折はありましたが、時代のニーズを満たす良い施設ができたと思っています。11日は土岐市立泉中学校で開催された東濃地区教育推進協議会研究発表会に出席しました。

なお、教育長訪問は、小中学校は山口小学校、川上小学校、蛭川小中学校、加子母小中学校、阿木小中学校、第二中学校、神坂小中学校、西小学校の12校で、幼保は坂本こども園、蛭川こども園、中津川幼稚園、阿木こども園の4園で実施しました。

続いて今後の主な予定について報告します。

13日はB&G全国教育長会議のため東京に出向きます。14日は蛭川中学校の研究発表会に、15日は南さくら幼稚園の発表会に、18日は南小学校で開催される東濃地区教育推進協議会研究発表会に出席します。20日は教頭会に、26日は中津川幼稚園が会場となる幼児教育研究発表会に出席します。27日からは市議会12月定例会が始まります。28日は付知南小学校の研究発表会に、30日は子育

て親育ちシンポジウムに出席します。

12月1日からは人事異動に関する学校長との懇談が始まります。2日は東濃地区教育長会に出席し、6日はつくしんぼのクリスマス会にお招きいただいています。8日と9日は市議会一般質問に、10日は校長研修会に出席します。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

伊藤事務局長。

■事務局長 前回の教育委員会以降における主な出席行事について報告します。

10月21日、市民と市長との対話集会が落合小学校で行われ、政治の勉強をしている小学6年生の児童が、「よりよい落合地域、学校づくりのためにどんなことができるか」自分たちで考えまとめたものを市長に提案するという授業に同席しました。27日には、岐阜県が企画を求める政策オリンピックとして「ふたつのふるさと海山の防災交流事業」の審査委員会があり、中津川市が応募した内容についてプレゼンを行いました。具体的には、苗木にある名古屋市野外教育センターを宿泊場所とし、名古屋市の小学校と中津川市の小学校の各1校が、交流する、地域を知る、防災を学ぶ等を行いながら、いざという時に助け合いができる関係を作るという組立の事業内容です。プレゼンを行なった数日後に、中津川市が令和8年度の選定予定者に決定したとの連絡を県庁から頂きました。

11月7日には、坂本学校給食共同調理場の竣工式が挙行されました。天候にも恵まれ、最先端の設備を備えた調理場を多くの方に見学していただくことができました。9日には、岐阜県学校保健研究大会に出席し、昨年度の開催地である中津川市への感謝状を受領しました。11日には、付知町まちづくり協議会の役員と面談し、付知地区にある園の今後について説明し、意見交換を行いました。

続いて、今後の予定です。

11月13日には、岐阜県都市教育委員会事務局長会議が羽島市で行われるので出席します。17日には、落合神坂統合準備委員会が落合事務所で開催され、19日には中津川市職員組合の保育士部会からの要求を受けます。20日には、付知のぞみ幼稚園評議員会にて、付知地区にある園の今後についての説明を行います。27日には令和7年12月市議会が開会します。

12月2日には阿木高等学校に訪問、午後から市民と市長との対話集会で坂本中学校へ、5日には中津川市PTA連合会との対話集会に同席します。8日から9日には市議会の一般質問が行われる予定です。

■教育長 続いて、文化スポーツ部からお願ひします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

10月18日、ねんりんピック岐阜2025卓球交流大会の開始式が文化会館で開催され、全国から63チーム425名が参加しました。式典の中でアトラクションとして歌舞伎の上演や、元卓球日本代表の平野早矢香さんとアナウンサーで卓球愛好者の福澤朗さんからのビデオメッセージに、大きな歓声が上がりました。また、出場者で最高年齢の90歳の方に、賞状の授与等も行われました。

19、20日、ねんりんピック卓球交流大会が東美濃ふれあいセンターで開催され、2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。栗きんとんや豚汁、ドリンクの振る舞いなど中津川らしいおもてなしができました。19日にマンカラ大会が開催され、約70名の一般の方と子どもが参加してくれました。市長が表彰に行った時には、子どもたちから直接「ぜひ来年も大会をやってください」という直談判があつたという報告も受けています。

22日、全国中学生都道府県対抗野球大会に出場する中学生2名と、全国小学生陸上大会に出場する小学生1名の激励会が開催されました。中学生の野球大会は準優勝で、市長に改めて報告される予定です。27日、ダンスの全国大会で優勝、入賞したスタジオF所属の小学生1名と中学生3名の報告会が開催されました。ヒップホップ部門で2名が優勝、1名が準優勝、チームは5位に入賞しました。

11月10日、リレーマラソン実行委員会が開催され、来年の開催日が5月24日に決定しました。令和7年度の参加は198チーム1,404名で、チーム数と参加者数は令和6年度と比較して15%ほど増えています。11日、落合本陣整備計画策定委員会が開催されました。

今後の予定です。

11月15日、FC岐阜ホームタウンデーでは、会場で中津川のPRを中心に行う他、中津川のサッカー少年たちが試合ピッチを使用した交流戦等も行われます。16日はスポーツ、文化関係の催し物が集中しております。中山道駅伝大会、馬籠で夜明け前ノルディックウォーキング、来年築城500年を迎える苗木城の苗木城まつり、福岡の常盤座で歌舞伎定期公演、文化会館で市民音楽祭、公民館で市民展表彰式があります。22、23日、常盤座演劇フェスティバルが開催されます。30日、「守ろう！子どもたちの笑顔」をテーマに、第5回子育て親育ちシンポジウムが開催されます。

12月8、9日は市議会一般質問です。

■教育長　ただいまの報告につきましてご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員　ねんりんピックに425名の方が中津川市においてになりましたが、泊まった方はどのくらいいたのでしょうか。

- 教育長 松井文化スポーツ部長。
- 文化スポーツ部長 岐阜県で約6チームと、中津川市で単独の1チームが出場したので、その人たちを除くと400名弱の方が宿泊されました。中津川市だけでは足りず、遠くは昼神温泉や土岐市まで使って宿泊されています。
- 教育長 田島委員。
- 田島委員 ハイシーズンなので金額が高いこともあり苦労をかけたと思います。
- 教育長 ほかはいかがですか。
- ご質問等がないようですので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議事について、事務局から説明します。
- 森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

- 教育長 それでは、日程第1 議題第31号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」、提案説明をお願いします。
- 初めに「1 中津川市小学校及び中学校の設置等に関する条例等の一部改正について」、提案説明をお願いします。
- 森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

- 教育長 議題31号については内容が複数ありますので、ご質問、ご意見はそれぞれ伺います。1の内容について、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。
- 田島委員。
- 田島委員 坂本給食調理場の竣工式は、天気も良く、気持ちの良いところで素晴らしかったです。ありがとうございました。
- 小学校と中学校の給食調理場は廃止すると伺いましたが、すぐに取り壊すのでしょうか。敷地が少ないのですぐに取り壊した方がいいと思います。
- 教育長 丹羽事務局次長。
- 事務局次長 今のところ取り壊す方向で検討しています。ただ、まだ決定ていません。次年度以降に確定したいと思います。
- 教育長 橋本委員。
- 橋本委員 小学校及び中学校の設置等に関する条例で、神坂小学校と神坂中学校が統廃合により削除されるのは分かるのですが、文化スポーツ施設等使用料の条例

からも削除されるのは、学校がなくなることで自動的に体育館と運動場も使えなくなるからですか。体育館と運動場は使えるようにする選択肢はないのでしょうか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 私ども生涯スポーツを司っている部からすると、あくまでも学校施設であり、学校で使っていないときに生涯スポーツの場として使わせていただくことにしています。今回の統廃合で学校が閉校することに伴い、学校開放施設からも廃止するという考えです。今まで神坂を使われていた方にはご不便をかけますが、子どもたちと同じように落合等ほかの施設を使っていただく形になります。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 スポーツ等で使うのは土日や夜間に集中すると思うのですが、今言われた理由で使用できる施設がなくなっていくと、予約の競争が激しくなります。雨の日はみんな体育館を使いたいし、春や秋はグラウンドで試合や練習をしたいので、そこが自動的に紐づいてしまうと弊害が出ると思います。今後も施設を使えるという選択肢があれば、ぜひ使えるようにしていただきたいと思います。

■教育長 今後学校統合が進み、今回のようなことがさらに増えていくと、市民の利便性が低下するのではないかという指摘だと思います。担当部として見解があればお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 そういった側面はあるかと思いますが、市の公共施設のマスタープランにも位置付けられているとおり、合併後の中津川市では公共施設の数が、スポーツ施設、公民館を含めて多い状況ですので、当然維持管理経費もかかることになります。橋本委員の言われることは重々理解できますので、今後の稼働率や皆さんの活動状況を見ながら、考えられる部分は考えていきたいと思っております。今の段階で使えるようにする、しないは申し上げられません。

■教育長 田島委員。

■田島委員 管理はどこに移りますか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 福岡の時もそうでしたが、備品があるうちは教育委員会で管理します。ただ、ゆくゆくは普通財産になり、教育委員会に処分権限はありませんので、市長部局側の総務管財課に移管することになります。その上で売却等の方法を考えていくことになります。

■教育長 ほかはいかがですか。

先ほどの橋本委員の質問に、私が話せることを少し話します。これまで神坂の体育館を使っていた人には、落合を使っていただることになります。落合中学校体育

館のフロアが傷んできていたので、この機会に全面刷新してきれいになりました。新たな利用者にもより良い環境で利用いただけるように、できる配慮はしたということをお伝えします。

ほかにご意見、質問等がございませんので、「2 中津川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」、提案説明をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 1の内容に戻りますが、中津川市では給食の誤発注や直前キャンセルなどはないのでしょうか。また、廃棄する場所、廃棄の仕方はどうなっていますか。

■教育長 丹羽事務局次長。

■事務局次長 大規模に試作した場合には、できれば試食会を開き、廃棄を減らしたいと思っています。ただ、どうしてもすべて食べきれない場合はやむを得ず廃棄することも考えられます。ご理解いただきたいと思います。

■教育長 廃棄の方法についてはいかがですか。

森事務局次長。

■事務局次長 現場の廃棄については把握していませんので、調べてご報告します。

■教育長 田島委員。

■田島委員 福岡県福岡市で、誤発注やドタキャンによって給食を何万食も廃棄することが何年間も続いたというニュースを聞き、中津川市はどうなのかなと思い質問させていただきました。

■教育長 丹羽事務局次長。

■事務局次長 中津川市の学校給食調理場は自校方式のため、人數的にそれほど大きく誤発注が出るようなことはありませんので、そのような心配はないと思っています。

■教育長 私も長年学校給食にも関わっていますが、中津川市で誤発注による廃棄や、誤発注で食材が足りずに児童生徒に迷惑をかけたという話は記憶にありません。各調理場を担当している栄養教諭や調理員が丁寧な仕事をしてくれているのだと思っています。

ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 中津川市の学童は、保護者が運営する部分がとても多いということですが、数年前に企業が中津川市にも参入してくるという話を聞いたことがあります。大きな都市では、学童で勉強をサポートするだけでなく、企業がダンスや英語、絵画という習い事もさせていると聞きました。当時その話を聞いて、企業が参入したら面白いと思いましたが、そのような動きはありませんか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 今のところ一般企業が手を挙げてきていることは聞こえてはいませんが、多治見市などでは一般の企業に委託しています。運営形態は公設公営で市が運営するところもあれば、中津川市のように場所だけ市が確保して保護者会が運営する公設民営の手法もあります。また、委託契約する場合もあれば指定管理で出す場合もあります。中津川市の場合は委託しています。中津川市は、そもそもの成り立ちが父母会から始まっているため、外から入ってきてしまうと、自分たちの子どもを自分たちで守ってきたというところが崩れてしまうので、少し警戒しているということです。

ただ、全国では習い事とワンセットという学童もあります。民設民営が出てきたとき、親がどちらを選ぶかは読めないところがあります。中津川市では親が自分たちでやってきたという自負がすごく強くあり、特に坂本でそのような意見が聞かれます。意見を聴きながら、そのような参入も可能かどうか探っていくことも必要だと思います。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「3 中津川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び中津川市特定教育保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」、提案説明をお願いします。

安江幼児教育課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願ひします。

田島委員。

■田島委員 診察が非常に楽になるということですね。これは中津川市が気がつい

たことなのでしょうか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 令和6年に地方分権改革における提案が出され、国がこの方法にしたものです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 このように物事が楽に進んでいくということは、きっと多くあると思います。それを見つけてできるだけスムーズに、労苦がないようにできたらいいと思いました。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「4 財産の取得について」、提案説明をお願いします。

中尾文化スポーツ部次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願ひします。

橋本委員。

■橋本委員 今まで借地契約だったということですが、借地料は年間いくらでしたか。また、どうして購入することに決めたのか教えてください。

■教育長 中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 借地料は全部で246万4951円です。中津川市の方針として、借地を解消することに努めています。この土地は、平成22年に地権者と交渉を行なっていましたが、当時は価格面で合意に至っていませんでした。その後、高齢化で亡くなる方もおり、当初6名だった地権者が14名になってしまいました。そのようなことから、地権者から土地の購入を希望する声がありましたので、この度調整して土地を取得することになりました。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 金額で見ると借りていてもそれほど高くないと思いました。例えば、付知保育園の遊具を新しく買いたいのに買えないとか、福岡小学校の用途廃止された遊具の保守ができない等という、子どもや市民といった身近な人たちに直接影響のあるお金の使い方ではないので、どうなのかなと思いました。ただ、相続人が増えて今後誰にお金を払ったらいいか分からない等、権利や所在に苦労するのであれば購入することも良いかと思いました。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「5 令和7年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」について、順に提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願ひします。

田島委員。

■田島委員 会計年度任用職員報酬の改正が多く出ていますが、あまり心当たりがないので説明をお願いします。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 人事院勧告が出ると職員の給料が上下しますが、今年度は上がりました。それをベースに計算される会計年度任用職員の給与が増額になります。この時点で増額になった場合、4月まで遡って支給されますので、その分が遡及改定分です。「報酬」は給料、「職員手当」はボーナス、「費用弁償」は通勤手当です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 坂下小学校が購入するサイネージとは何ですか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 画面にデータを表示するモニターのようなものです。例えば会議の案内等を映すことができます。そのサイネージとスタンドのセットです。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第31号については、承認ということでおろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第31号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

それでは、日程第2 議第32号「令和7年度中津川市選奨生の決定について」、提案説明をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願ひします。

田島委員。

■田島委員 今年も選考委員長をさせていただきました。昨年、橋本委員から、広報の仕方があまり良くなく、知らない人や理解できていない人が多いという指摘を頂きました。今回は一次募集で予算に余裕があり二次募集をしましたが、まだ予算に余裕があります。このまま余裕があり続けると、この予算が削減されてしまうのではないかと懸念しています。反対に、上手に広報が行き届くと応募者が殺到し、選考基準を満たしている人を落としていくことになりかねません。そうなると、選考基準が厳しくなっていくとも思います。これも難しい問題だと思っています。

もう一つは、返済を始めた方々がどのような状況で返済しているか調べたことがあるか聞いたことがあります。テレビ等では奨学金地獄のようなことがよく特集されています。返済の仕方や生活の状況を少し調べてみることも大事だと思います。

また、選考書類は毎年見やすくなっています。私が最初に選考委員になったときは、書類を見る時間が20分必要だったほど難解でした。ただ、初めて書類を見る人には分からないところもありますので、できるだけ分かりやすく作っていただけたありがたく思います。

■教育長 御苦労さまでした。

ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第32号については、承認ということでおろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第32号「令和7年度中津川市選奨生の決定について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事は全て終了しました。皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から次回日程の報告]

■教育長 次回は、令和7年12月10日、水曜日、13時30分から本町分庁舎

会議室1にて定例会を開催します。

以上で令和7年第11回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 (午後2時50分)]